

# 豪州の与党党首選でモリソン財務相が新首相に決定

- 今週の豪州金融市場は、ターンブル首相への反発の高まりを背景に、与党・自由党の内紛劇に右往左往する展開に。
- ターンブル首相は一度は反首相派のダットン氏を党首選で破るも、根強い党内反発から2回目の党首選を迫られる。
- 2回目の党首選では、ターンブル首相は立候補を辞退し、現政権で財務相を務めるモリソン氏が新首相に決定。
- モリソン新首相誕生により政局混乱への不安は一旦後退へ。モリソン政権の最大の課題は次の総選挙での政権維持。

## 2回の党首選を経てモリソン財務相が新首相に

今週の豪州金融市場は、首相交代に発展した与党・自由党の内紛劇に右往左往する展開となりました(図1)。

党内の反発を受けて、ターンブル首相は8月21日に緊急の党首選挙を開催し、一度はダットン内務相(当時)を退けました。しかし、党内の重要閣僚であるコールマン金融相がダットン氏支持へ回ったことなどから、ダットン氏は再び党首(首相)交代への圧力を強め、ターンブル首相は8月24日に週2回目となる党首選挙の開催を決定しました。

ターンブル首相は2回目の党首選挙への立候補は辞退し、議員も辞任する考えを表明しました。党首選にはダットン氏、モリソン財務相、ピショップ外相の3名が立候補し、投票の結果、ターンブル首相から引き継いだモリソン氏が新首相(自由党の新党首)に決定しました。

ダットン氏への支持票が十分に集まらなかった背景には、ポピュリスト的なダットン氏の政策方針(移民削減、電気料金への消費税廃止、電力・エネルギー業界への王立委員会設立)への懸念や、ダットン氏の議員資格問題(憲法への抵触の疑い)などが影響した可能性があります。

## モリソン新政権の最大の課題は次の総選挙

ターンブル政権で財務相を務めてきたモリソン氏が新首相に就任することで政策の継続性は保たれ、政局混乱への市場の不安は一旦は後退に向かうと考えられます。

もっとも、モリソン新政権にとっての最大の課題は、分裂が表面化した自由党の結束を取り戻し、2019年5月までに実施される総選挙で政権を維持できるかにあると言えます(図2)。与党・保守連合は下院でわずか1議席の過半数を保持するに留まり、上院では少数与党の状態にあり、次の総選挙では労働党との接戦が予想されます。

図1: 豪州の首相交代を巡る最近の政局動向

8月20日	ターンブル首相が与党内の反対を受けて、政府の新エネルギー政策で二酸化炭素排出量の目標を法律化することを撤回。
8月21日	党内の反発を抑えるため、ターンブル首相が党首選挙を開催。 ターンブル首相(48票)がダットン内務相(35票)に勝利。 党首選で敗北したダットン氏は内務相を辞任。
8月23日	コールマン金融相によるダットン氏支持の表明などを受けて、ダットン陣営が再び首相交代に向け動き始める。 下院議会はダットン氏の議員資格問題を最高裁判所で審査することを求める決議を否決。 政局混乱を受けて、下院議会は9月10日までの休会を決定。
8月24日	法務次官がダットン氏の議員資格を認める助言を示す。 ターンブルは週2回目となる党首選挙の開催を決定。 ターンブル首相は立候補を辞退し、議員からの辞任も表明。 党首選にはダットン氏、モリソン財務相、ピショップ外相が立候補。 第一回投票でピショップ氏が脱落。決選投票でモリソン氏(45票)がダットン氏(40票)に勝利し、自由党の新党首(=新首相)に決定

(出所)各種報道

図2: 豪州の下院・上院議席数と選挙日程

(議席)	下院議会	上院議会
保守連合(与党)	76	31
労働党	69	26
その他	5	19
全議席	150	76
過半数議席	76	39

2018年11月24日	ビクトリア州議会選挙
2019年3月23日	ニューサウスウェールズ州議会選挙
2019年5月18日まで	総選挙(下院全議席、上院半数議席改選)
2019年5月	政府予算案(2019-2020年度)公表

(出所)豪州議会、各種報道

●当資料は、説明資料としてレグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。●当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものです。●その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。●当資料に記載された過去の成績は、将来の成績を予測あるいは保証するものではありません。また記載されている見解、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。●この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。●当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、証券の売買の勧誘を目的としたものではありません。